

■フォークロアやエスニックのニュアンスのある物と、同時にジオメトリックパターンが増加している。ジオメトリックでは、モノトーンカラーの千鳥格子がとても多い。チェック&ストライプはシンプルなタイプに注目が集まっており、インテリアファブリックスでは特にギンガムチェックが多くなっている。パターンについても基本を再認識する傾向がある様思う。



■昨年まで6ホールに多かったガーリースタイルを様々なホールで見る事が出来た。また組み合わせが自由にカスタマイズ出来るアイテムが増えている。その他、構造体(骨組み)をイメージするアイテムや異素材の組み合わせが、近年注目されている様だ。特筆したい点としては、インパクトのあるディスプレイ。展示手法は、商品に更に魅力を与えており見せ方の大切さを痛感する。

